

# こうすれば儲かる!

⑥

## 水産卸・仲卸の利益管理

多発するシステム

導入の失敗①

水産業界のコンピュータシステムは、40年ほど前から少しずつ導入され始めたが、最近、新しいシステムの導入、検討が、ユーザシステムを導入しなかった。近年のデフレーションによる販売の低迷と魚価の下落、消費者ニーズの変化などによる業態の変化に対応するためである。

「問題が生じる」というケースもある。さらに最悪なケースとして、「十分なテストや検討をしない結果、社内、社外が大混乱に陥り、業務に多大な支障を与えた」という例もある。そのような場合、一体誰がこの問題と混乱の責任をとるのか、またその問題の解決にかかった「余計な費用」は誰が払うのか、トラブルとなす。では、なぜこれらのような失敗例ができてしまうのだろうか。多くのコ

# 「開発会社」で失敗が50%

## RFP要求仕様書の作成を

「開発会社」で失敗が50%を占めるといわれている。この場合の失敗の原

因は、よく検討もされない。お互いの甘えが存在して、品質や問題の解決が、きちんとできる開発メーカーを選定するべきなのである。

「開発会社」を決定する際、必ず「RFP要求仕様書」という書類を作成するべきである。RFPとは、導入する開発会社に決定したという内容を明らかにする書類のことであり、自分が「安い」ならばまだ理解できるが、内容がなくて「安い」場合は、大体が後で費用を追加で請求されるか「これ以上でできません」といって撤退する

「安い」場合は、大体が後で費用を追加で請求されるか「これ以上でできません」といって撤退する



情報システム株

大谷 淳一 社長

「開発会社」を決定する際、必ず「RFP要求仕様書」という書類を作成するべきである。RFPとは、導入する開発会社に決定したという内容を明らかにする書類のことであり、自分が「安い」ならばまだ理解できるが、内容がなくて「安い」場合は、大体が後で費用を追加で請求されるか「これ以上でできません」といって撤退する